

お知らせ



狂犬病予防注射と犬の新規登録

犬の所有者は、犬の登録(生涯1回)と、毎年6月30日までに狂犬病予防注射を接種させることが法律で義務付けられています。(生後91日以上の犬はすべて対象) 狂犬病は人と動物の共通感染症で、動物に咬まれることなどで人間に感染し、発病すると死に至る恐ろしい病気です。感染を防ぐために、狂犬病の予防注射を必ず接種してください。

平成27年度の集合注射は次の日程で行います。飼い始めた犬の新規登録も併せてできます。

注射料金および手数料

予防注射のみ(通常の方) 3,500円

予防注射と新規登録 6,500円

※待ち時間短縮のため、つり銭のないようお願いします。

注意事項

・新規登録済みの方は、郵送されたハガキを必ず持参してください。

・集合注射会場では、飼い犬を他の犬や人に近づけないよ

うに適正にコントロールしてください。

・当日は犬が興奮しますので、子供を同伴しないでください。
・今回の集合注射を受けられない、又は希望しない場合は、6月30日までに動物病院で予防注射を受け、病院が発行した「狂犬病予防注射済証」と「交付手数料550円」を建設水道課環境係窓口へ提出してください。

・高齢や病気などにより予防注射の猶予を受ける場合は、動物病院が発行する猶予証明書を出す必要があります。猶予証明書は、建設水道課環境係窓口へ提出してください。

狂犬病予防注射日程表

期日	時間	場所
4月19日(日)	9:00~9:40	中新田公民館前
	10:00~10:40	原村役場前
	11:00~11:20	菖蒲沢公民館前
	11:40~11:55	大久保公民館前
	13:10~13:25	柳沢公民館前
	13:35~13:50	八ッ手公民館前
	14:00~14:15	柏木公民館前
5月20日(水)	9:00~9:30	原村役場前
	9:45~10:10	中新田公民館前
	10:25~10:40	南原公民館前
	10:50~11:00	判之木公民館前
	11:10~11:20	やつがね公民館前
	11:30~11:40	室内公民館前
	13:00~13:15	農業実践大学校研修館駐車場
	13:25~13:45	第2ペンション入口
	13:55~14:10	上里公民館前

建設水道課環境係
☎79-7933(直通)

相談会

秘密厳守
相談無料

心配ごと相談 ☎79-7228

◇日時/5月3日(日) 午後1時30分~午後6時
◇場所/老人憩の家
◇担当/心配ごと相談員

無料法律相談(要予約) ☎79-7927

◇日時/5月8日(金) 午後1時~午後5時
◇場所/中央公民館 講義室
◇担当/長野県弁護士会諏訪在住弁護士 ※事前に相談予定者名簿を見て、担当弁護士において利害が反すると判断した場合は、相談をお断りすることがあります。

出張年金相談 ☎23-3661

◇日時/5月13日(水) 午前10時~午後3時
◇場所/富士見町役場
◇担当/岡谷年金事務所職員

税務相談所 ☎予約28-6666

◇日時/5月13日(水) 午前10時~正午
◇場所/下諏訪商工会議所会館2階
◇担当/関東信越税理士会諏訪支部税理士 ※事前に電話でお申し込みください。

交通事故巡回相談 ☎予約57-2902

◇日時/5月14日(木) 午前10時~午後3時
◇場所/諏訪地方事務所
◇担当/長野県交通事故相談所松本相談所の交通事故相談員

スポーツ

社会体育館 ☎79-4922

少年バレーボール教室

○4/24(金) (開講式)

○5/1(金) ○5/8(金)

少年バスケットボール教室

○5/15(金) 午後6時30分

○4/25(土) (開講式)

○5/2(土) ○5/9(土)

午後6時

ファミリースポーツデー

○4/25(土) ○5/9(土)

正午~午後5時

利用者会議

○5/9(土) 午後7時30分

カルチャー

中央公民館 ☎79-7940

ワイド入門

○4/17(金) ○4/20(月)

○4/22(水)

午後7時

あひるクラブ①

○4/22(水) 午前10時

デジカメ教室

○4/24(金) 午前9時30分

はらむら塾 講演会

①4/30(木) ②5/14(土)

午後1時30分

ジュニア教室

○4/18(土) 午前10時

フラワーアレンジ教室

○5/12(火) 午後1時30分、午後7時

おらが村の足跡

教育課文化財係 79-7930(直通)

茅野市の土偶「縄文のビーナス」(仮面の女神)2点が国宝に指定され、縄文時代の遺跡が注目を集めています。原村にも縄文時代の遺跡が数多くあります。これまで200回以上の発掘調査が行われ、多くの出土品は柏木地区の「国史跡 阿久遺跡」に隣接する埋蔵文化財収蔵庫に保管されています。これらの出土品を村民の皆様が目

にする機会があまりなかったため、このコーナーを通じて資料を紹介すると共に、原村の先人達が残した文化財や、文化財係の活動をお知らせすることで、少しでも文化財に対して興味をもっていただければと思います。

今から5000年頃に縄文人の家の跡から出土したもので、頭や手足が残っていませんが、乳房と思われる突起が付き、お腹が膨らみ、ふくよかなお尻が表現されています。「縄文のビーナス」を彷彿させるものです。この様な土偶は妊娠した女性を模したものが多く、安産や多産などを祈る際に使用されていたと考えられています。

現在、役場1階村民ホールに一緒に出土した土器と共に展示してあります。この展示は毎月展示替えを行いますので、役場にお越しの際は、ぜひご覧ください。



COLUMN

村長きよしの 高原の風

Vol. 44



原村では平成28年度から行う第5次総合計画を策定する為に、村民の意向調査アンケートを行いました。調査は18歳以上2千人を無作為に抽出し、昨年の10月に行い720人の方から回答を戴きました。回収率は36%でした。

回答者は女性49%、男性38%、性別不明13%、年齢は10代から80代まで凡そ12%、18%の間に平均し、30代が9%でやや少なかったです。原村にずっと住んでいる人26%、村外居住経験のある人19%、村外県外国外から転入してきた人53%。集落人口構成上、回答者が多いと思えるのは大久保、室内、南原など。少ないと思えるのは柳沢、八ッ手、中新田などですが、有為のものではありません。

さて原村の暮らしやすさについてですが、今後も住み続けたいとする人73%で、その理由としては自然環境や景観が良い、生活環境が良い(騒音や悪臭など)、自然災害のリスクが低い、福祉医療が充実、等です。できれば移りたい人は8%で、日常の買い物に不便、道路や公共交通が不便、雇用就労の場が少ない、通勤通学の便が悪い、等です。自然環境の良いことが、良い方向にも悪い方向にも働いている形で、立場によって価値観が変わります。どちらとも言えないが17%です。

また村政の重要度では安全性、健康福祉、生活環境、教育文化、産業、地域生活、子育て支援、行政経営とあげ、つまり総て重要という結果です。満足度の高いのは自然環境、医療給付、子育て支援、健康福祉、学校教育、文化財、農業政策、上下水道、ごみの分別収集、等でした。一方満足度の低いのは安全性と産業で、買物の場がない、交通の便が悪い、歩道や街路灯の整備が遅れている、就労の場がない、除雪が悪い、等です。これは本村の地理的要因や人口的要件、第2次産業が未発達、また除雪の事は昨年の大雪が影響したと思われます。

第5次総合計画では村民の満足度を、更に上げる様努めなければなりません。